

本部名：永久津中学校区学校支援地域本部

連絡先：小林市教育委員会社会教育課

電話：0984-22-7912

FAX：0984-23-9700

1 実施状況

対象学校	小林市立永久津中学校・永久津小学校
活動分野	学習支援活動・環境整備・登下校の安全指導・学校行事
【学校支援の取組事例】 ○総合的な学習支援(こすもす科「小林再生プラン(3年)」「美しい町小林～3H2Oを通して(1年)」) ○読み聞かせ・登下校の見守り ○家庭科授業補助(裁縫) ○世代間交流(グランドゴルフ) ○伝統芸能指導(めしげ踊り) ○稲(餅米)作り・芋作り・そば作り ○福祉施設との交流活動 ○落ち葉置き場・門松作り ○立志式講話	
○地域コーディネーター(3)人 ○ボランティア登録数(38)人	

2 特色のある取組の紹介

①「市職員や地元の専門家の協力による総合的な学習『小林再生プランと美しい町小林～3H2Oを通して』」



【ここがイチオシ・本部自慢!】

・市職員や地元専門家の協力を得て「こすもす科」が充実!

○ 活動内容

- ・総合的な学習の時間の「こすもす科」で、3年生が「小林市再生プラン」の発表を7名の市職員に聞いてもらった後、専門的な立場からそれぞれアドバイスをいただいた。それをもとに修正し、「学習発表会」で保護者や地域の方々に発表した。
- ・中学1年生は小林市の水(湧水)について、現地調査をする際に地元の専門家の方に案内や詳しい説明をしていただいた。その後、「美しい町小林～3H2Oを通して」と題して「学校・家庭・地域の教育フォーラム」で市民の前で発表した。



【市職員による支援】

○ 事業を実施して(参加者等の声)

- ・再生プランに対するアドバイスだけでなく、激励やお褒めの言葉をいただき、生徒たちにとっても、ふるさとの小林市を思う気持ちを高め、そのよさを再確認する大変有意義な活動になった。(教職員)
- ・永久津校区及び真方地区の湧水を3カ所案内していただいた。湧水の現状や守っておられる方々のご苦労など資料では分からないことをたくさん教えてもらえて良かった。(生徒)

②「地域の協力で苗から餅まで」



【ここがイチオシ・本部自慢!】

・地域が稲作りから餅作りまでをサポート!

○ 活動内容

- ・永久津地区営農組合や県農林振興局、JA小林などの協力を得て、小学校5・6年生と中学校全学年の児童生徒が餅米作りを行っている。田植えと稲刈り・脱穀を子どもたちの手で行い、12月の収穫祭で保護者や地域の方々に協力してもらい、収穫した餅米を使って餅つきを行っている。

○ 事業を実施して(参加者等の声)

- ・小中学校の児童生徒が協力し合うとともに、地域の方々ともふれ合う良い機会になっている。また、食に関する指導の一環としての、食べ物や生産者に対する感謝の気持ちの育成にもつながっている。(教職員)



【小中合同での稲刈り】

